

8年目に見つめ直す、私たちの原点。

大ナゴヤ大学が活動を始めて7年。

私たちが「大ナゴヤ圏」と呼ぶ、名古屋市を中心としたエリアで、たくさんの魅力と出会い、授業として発信してきました。

生徒さん、ボラスタさん、授業コーディネーターさん、先生方、サポーターさん。

大勢の方々の支えに改めて感謝申し上げます。

「街をもっと面白がりたい」。そんな意欲ある人たちがフラットに集える場。

「自分の毎日をもっと楽しみたい」。そんな願いのある人が挑戦できる場。

その挑戦を多様な仲間たちが後押ししてくれる場。

大ナゴヤ大学はそんな場所です。

街での自由な学びをきっかけに、人が変わり、街が変わる。

大ナゴヤ大学での活動を経て、街づくりに関わり始めた人、新しい活動を立ち上げた人など、一歩を踏み出した人が何人もいます。

これから先も、人と人とのつながりの中で、誰かが前に進む後押しをしていきたい。

8年目を迎えて、「学びの場」として街にあり続けることの大切さを、改めて感じています。

誰でも生徒、誰でも先生になれる開かれたキャンパス。

今一度、原点を振り返り、歩んで行く大ナゴヤ大学を、今後ともよろしく願っています。

NPO 法人 大ナゴヤ・ユニバーシティ・ネットワーク 理事一同

大ナゴヤ大学を一緒に作り続けましょう！

【学生】授業に参加する

街じゅうをキャンパスに、さまざまなテーマで授業を開催しています。

【ボラスタ】授業やイベントを手伝う

会場設営や授業の受付、レポート、学生さんとのコミュニケーションなど。

【授業コーディネーター】授業をつくる

ナゴヤの「面白い!」を発掘し、「授業」としてコーディネート。

【サポーター】寄付でサポートする

活動を継続するため、事務局・講座の運営等に充てさせていただきます。

【ゼミ・課・部】キャンパスライフを楽しむ

学生のみなさんの自発的なコミュニティであるゼミ・課・部活動も。

【法人会員・授業協賛】コラボする

コラボ授業や商品開発等。ナゴヤを面白がるヒト、モノ、コト作り。

特定非営利活動法人 大ナゴヤ・ユニバーシティ・ネットワーク

〒460-0011 名古屋市中区大須3-42-30 ALA大須ビル201 (事務局所在地)

TEL 070-5459-8213 E-mail dai-nagoya@univnet.jp

<http://dai-nagoya.univnet.jp/>



大ナゴヤ大学

2016年度 活動報告書
ANNUAL REPORT 2016

ナゴヤの街中がみんなのキャンパス。 発見が毎日をもっと面白く変える。

街の魅力的なヒトモノコトをテーマに、
街中を教室にして学びの場をつくる。

こうして自分の住む街を面白がる人を増やし続けて7年。
たくさんの街の面白がり方や街への視点を見つけました。

「知りたい」「学びたい」「変わりたい」
毎日に変化を求める人なら誰でも参加できる場で、
生徒さん、ボラスタさん、先生たちの出会いが生まれ、
新しいライフスタイルのきっかけを得た人もいます。

8年目を迎える今年、あらためて自分たちの原点を見つめ直します。
ヒトが変わり、街が元気になるきっかけとなる場を
いつまでもつくり続けていけるように。
持続可能な学びの場を目指す、チャレンジをしていきます。

誰でも先生、誰でも生徒。 教材は街じゅうにあふれている。

大ナゴヤ大学に校舎ありません。
魅力的なヒトモノコトがある場所が教室です。
伝統工芸、地元食材、祭り、面白いスポット、
すごい技術や知識をもつ人、暮らし方、働き方など、
さまざまなものを授業で取り上げています。
瀬戸、半田、あま、下山、美濃加茂、恵那など、
フィールドは東海圏各地に広がっています。

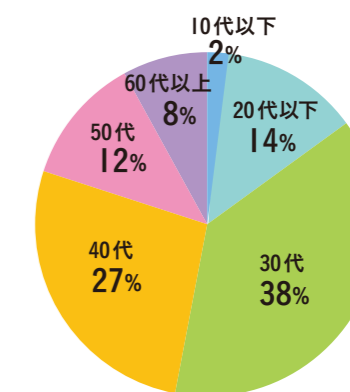
「授業」を「きっかけ」に 暮らしや生き方が変わるかも。

大ナゴヤ大学の授業は、知識を学ぶだけでなく、
自分の「暮らし」や「生き方」を見つめ直す場にもなります。
先生の言葉が胸に響き、参加者の多様な価値観が交わり、
今の自分自身を顧みてみる。
人や街の魅力と出会う経験が糧となって、
ライフスタイルが変わった人、新しい挑戦を始めた人もいます。
そんな人の変化を、街の変化へとつなげたい。

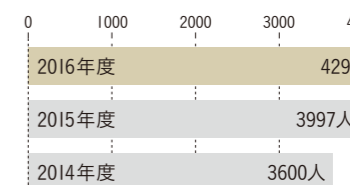
「やってみたい」気持ちが 動き出す応援をします。

やってみたいことがあるけど、
どう動き出したらいかが分からない。
そんな時、一歩踏み出すきっかけが
大ナゴヤ大学にはあふれています。
生徒、ボラスタ、授業コーディネーターとして
個性豊かな仲間と活動する中で、
ゼミや部活動、まちのイベントに関わる中で、
あなたの心と身体が動き出す瞬間がやってくる。
なりたい自分に近づける場所にしてください。

誰でも生徒
学生登録数 **4297**人



学生登録数推移



年間授業総数 **37**コマ
(2015年度:45コマ、2014年度:35コマ)

のべ
授業参加者数 **547**人
(2015年度:773人、2014年度:588人)

街じゅうがキャンパス
教室 **262**カ所

街にいるあの人!
先生 **422**人

「面白い視点」で授業づくり
授業コーディネーター **57**人
(前年度より新規8人デビュー)

垣根なく集まっています
ボラスタ **217**人

※データは2017年3月末現在のものです。

新緑の季節にお茶摘み体験

食/ものづくり

～愛知県最高位の園主にお茶をまなぼう～

2016.5.14 Sat 10:00～12:50 @高香園

毎日のように口にするお茶。この地域でお茶の産地といえば、西尾？静岡？いいえ、豊田にもお茶の名産地があるんです。古くからの茶どころ豊田市吉原町にある「高香園」で伝統的な手摘みを体験しました。茶摘みのあとは、おいしいお茶と茶飯のおにぎりで一服。丹精込めてつくられたお茶の魅力を満喫しました。

昨年行った和菓子授業に使うお茶を探して訪れたお店で、地元・豊田にお茶の歴史があることを知りました。車しかないと思っていましたが、この授業をきっかけにそうではないことを知り、新聞に掲載してもらいました。いい思い出です。(授業コーディネーター 前田智絵)



金虎酒造を味わい尽くす

食/ものづくり

～おいしく学ぼう！日本酒のこと～

2016.5.14 Sat 17:00～19:00 @金虎酒造

名古屋市北区の170年続く老舗の酒蔵・金虎酒造。そこで酒造りに携わる3人の先生から、お勧めのお酒と各々の日本酒エピソードを伺いました。なかなか入れない酒蔵の裏側も見学。どんな人がどんなところでどんな想いで造っているのか。「造り手」を知ることで、日本酒を飲むのがより楽しくなる授業になりました。

大ナゴヤ大学をきっかけに日本酒にハマリ、数々の美味しい目に会わせてもらった恩返しをと思って作った念願の授業です。この後縁あって酒蔵へ転職しましたが、このときの経験が今でも得難い宝物となっています。(授業コーディネーター 萩原紘子)



“自分の自転車”をもっと楽しむ

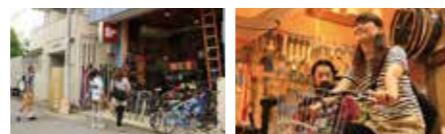
スポーツ/まちづくり

～あなたにぴったりの自転車選び～

2016.7.24 Sun 10:00～11:30 @CULTURE CLUB

ここは自転車の秘密基地。自転車のパーツや工具があふれるレンタルピットで、身近だけどディープな自転車の世界を覗きました。ママチャリも乗り方ひとつで走りが変わる。タイヤの空気、サドルの高さ、誰でもできる簡単なメンテナンスで、まったく別の乗り心地に。自転車ライフがもっと楽しくなるコツを学びました。

私が大好きな自転車をより多くの人に、もっと身近に感じてほしい。この授業はそんな気持ちから始まりました。自転車をきっかけにより多くの人ともっと繋がりたい！自転車フレンドリーで、歩行者も自動車も共存できるまちづくりをしたい！(授業コーディネーター さとうまこと)



建築家と巡る明治村

歴史・文化

2016.10.8 Sat 13:00～15:40 @博物館明治村

ノスタルジックな風情漂う明治村。建築家の先生に連れられ、明治の日本で生まれた近代建築を鑑賞しました。洋風なのに瓦屋根の三重県庁舎。東京駅の設計者・辰野金吾の様式を取り入れた、監獄や高等学校の門。そして、明治村といえばライトの帝国ホテル。じっくり見て初めて分かる、細部に込められた意匠まで味わいました。

建築が大好きで、この魅力をたくさんの人に伝えたいと思っていました。ただ明治時代に思いを馳せるだけでなく、近代建築の基を作った明治の建築を深掘する、大人のための、知的好奇心を刺激するいいツアーができたなと思います。(授業コーディネーター 洞派友香)



こころを調える。

くらし/コミュニケーション

～大須のお寺で坐禅体験～

2016.11.5 Sat 10:00～12:15 @太治山安用寺

大須の太治山安用寺で、お坊さんから坐禅の作法を教わりました。静かに坐り、ゆっくりと息をして、身体を、呼吸を、心を調える。ストレスフルな日々から抜け出す一時を過ごした人がいれば、心を無にする難しさを感じた人もいたようです。希望者には警策でのパチン!も。2500年続く、仏教の心を扱うノウハウを体験しました。

ストレス社会と言われる現代において、少しでも心穏やかな時間を過ごしてもらえればと思い、企画しました。坐禅が心身に良い影響を与える事がテレビや書籍等で紹介されたこともあり、多くの方にご興味をもっていただけました。(授業コーディネーター 河津一輝)



”性同一性障害”は神様がくれたギフトになった。

コミュニケーション

～soarと考える「自分らしく生きる」ということ～

2016.11.12 Sat 15:00～17:15 @グローバルカフェ

2016年度、社会的マイノリティに光をあてるsoarさんとふたつの授業を開催しました。この授業のテーマは近頃よく耳にするLGBT。性同一性障害と向き合ってきた浜松幸さんを先生にお迎えしました。苦悩や葛藤の先で、多彩に活動を広げる浜松さん。その生き方から、生徒さんも「自分らしく生きる」ことを考えました。

地域ネタではないけれど、soarさんのような素敵な取り組みをひとりでも多くのひとに知ってもらいたい、そして生きづらさを感じているひとに届いてほしい。そんな役割も大ナゴヤ大学にはあっていいのでは?と思い企画しました。(授業コーディネーター 井上麻衣)



そうぞう室トークとワーク

アート/コミュニケーション

「21世紀の演劇 あたらしいまち」

2016.11.19 Sat 13:30～16:00 @名古屋テレビ塔 3F会議室

2016年度、大ナゴヤ大学で新たに立ち上がったそうぞう室の授業第1弾。名古屋で活躍する演出家・かしましげみつさんに、同じものがふたと生まれたい芸術「演劇」の魅力を語っていただきました。後半は、生徒さんも出演者となってひとつの劇を作りあげるワークへ。演じる面白さや演劇の無限の可能性を体感しました。

常に化する演劇やパフォーマンスは、音楽やファッションのように年代によって大きく変化していきます。この時代の特徴を捉えて、名古屋の小演劇がどのように変化していくのか、これからが楽しみです。(授業コーディネーター 本多由季)



スチールパンで Swing! Swing!

音楽/瀬戸

2016.11.23 Wed 13:00～14:30/14:30～16:00/16:00～17:30 @talo-K タロケイ「みちば屋」

カリブの島国で生まれたスチールパン。不思議な音色を奏でるこの楽器の魅力を目と肌で体感しました。初めてのスチールパンに緊張していた生徒さんたち。でも、数十分後にはみんな笑顔でセッションしていました。叩く強さや腕の動きで多彩な音が鳴るスチールパン。その虜になりながら、夢中で音楽を楽しみました。

楽器を演奏してみたい!と企画しました。フェスでも人気の先生に緊張しましたがとてもフラットな方で安心。音楽を通して初めての楽器も初めて会った人も大好きに。そして、初チャレンジに背中を押してくれた大ナゴヤ大学に感謝です。(授業コーディネーター 斎藤貴子)



食ゼミ

大ナゴヤ大学通常講座「マルシェジャパンでカービング体験」に参加した生徒からの声により2010年に食ゼミが結成されました。ゼミ生登録は約150名、農業・調理・見学など各自興味のある分野で活動しています。今年度は大ナゴヤキッチンの開催が60回を越えました。新たなメンバーが担当を経験し活動の展開をみせています。お店でキッチンや各国の料理を学ぶ、毎年恒例酒蔵巡りなど継続して活動できました。自宅での野菜栽培も引き続き挑戦しました。ゼミも8年目を迎えメンバーが楽しむことを第一に様々な取り組みをしています。

ホームページ: <http://dnu.jp/syokusemi/index.html>



左から：うお浜キッチン(9月)、ルーマニア料理(2月)、つりキッチン(10月)

はたらく課

合い言葉は、「そんな“はたらく”との出会い」。はたらく課は、身近な人の“はたらく”を共有し、自分の“はたらく”を見つけるきっかけづくりをしています。出会いから、新たな気づきや活動につながっていくことが私たちの想いです。2016年度も、はたらくインタビュー、はたらくスクール、はたらくマガジン、しごとバー@名古屋など、多様な“はたらく”に出会える場をつくりました。今後も、より多くの“はたらく”との出会いを提供できるようにしていきます。

ホームページ: <http://hatarakuka.jp>

●定例ミーティング：毎月第1火曜日



左から：しごとバー@名古屋、ライター講座

地球の生物部

私たち「地球の生物部」は、街の一角にある植栽スペースを名古屋市からお借りし、毎月第1木曜日、朝8時から1時間ほどで花を植えたり、雑草を抜いたり、水やりをしたりと植物のお世話をしています。私たちが活動しているお庭は公共空間です。行政が管理する場所ですが、自分達の手で楽しく植物のお世話をしたいという人達と活動することで、街で身近に自然を感じ、自分のまちにも関心を持ってもらうきっかけの場をつくっています。

●生物庭手入れ：毎月第1木曜日8:00～9:00頃(自由参加)

●生物庭の場所：地下鉄矢場町駅4番出口を南へ。若宮大通久屋 交差点付近



植物のお世話をしている様子

そうぞう室

“そうぞう室”は、名古屋の街と人をもっとクリエイティブにすべく、モノを作る創造力と、考えや思いを巡らす想像力を育てていくことを目的とした組織です。2016年度は、あいちトリエンナーレや名古屋の劇団にスポットをあてたイベントを実施。また、ユネスコ・デザイン都市なごやとともに、なごやの多様な魅力にふれる4ツアーを企画、開催しました。今後もそうぞう力を後押しする活動の実施や紹介、学びの場の提供を行います。そうぞう室の活動は、フェイスブックで随時更新していますので、ぜひご覧ください。



左から：初めてのあいちトリエンナーレ長者町会場編、パフォーマンス体験！、クラフトビルと楽しむ柳橋中央市場

大ナゴヤ大学サポーター 誰かひとりの手ではなく、みんなで支えていく

大ナゴヤ大学は、活動に参加する人、共感する人の手で街にあり続ける、自由な学びの場を目指しています。誰かひとりの手ではなく、みんなで支えていく。そのために、「授業料」と「寄付」で成り立つ仕組みづくりを目指してきました。みなさまの寄付は、事務所家賃・サーバー費・電話代など運営上最低限必要な固定費に使用するほか、学びや挑戦の場づくりに生かしていきます。

参加は500円～！
サポーター募集中！ご協力お願いします！
ウェブで「私がサポーターになった理由」もご紹介
<http://dai-nagoya.univnet.jp/support/comment/>

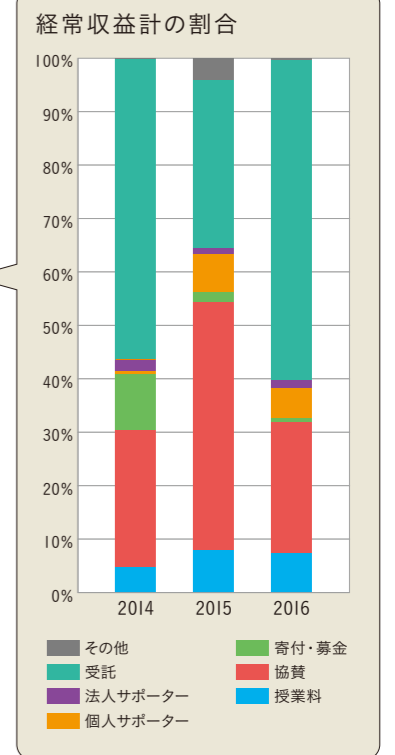
サポーターPROJECT実施			
	2014年度	2015年度	2015年度
月額・年額サポーター	7名	65名	68名
ワントタイムサポーター	5名	22名	4名
受取会費	40,497円	638,198円	534,378円

活動報告

活動計算書(会計期間:2016/4/1~2017/3/31)

(単位:円)

		2014年度	2015年度	2016年度
経常収益	①受取会費	240,497	738,198	634,378
	②受取寄付金	818,595	149,794	46,453
	③事業収益	7,013,976	7,459,082	8,381,475
	④その他収益	3,846	378,120	99
経常収益計		8,076,914	8,725,194	9,062,405
経常費用	①事業費	4,520,587	5,852,844	5,239,950
	②管理費	3,329,942	3,572,512	3,083,321
経常費用計		7,850,529	9,425,356	8,323,271
当期経常増減額		226,385	▲700,162	739,134
法人税等		94,600	68,500	172,100
当期正味財産増加額		131,785	▲768,662	567,034
前期繰越正味財産額		3,624,542	3,756,327	2,987,665
次期繰越正味財産額		3,756,327	2,987,665	3,554,699



2016年度の経常収益は9,062千円、経常費用は8,323千円でした。人件費を抑えたこともあり、当期経常増減額は567千円となりました。収益面では、サポーターPROJECTを実施できず、受取会費(主にワントタイムサポーターの減少)は減少。2017年度は、サポーター制度の見直し、人材育成への投資など、大ナゴヤ大学を継続できる運営体制の構築を目指していきます。

メディア掲載

2016年11月2日 名駅経済新聞 名駅西で社会的マイノリティーがテーマのイベント「自分らしく生きる」を考える
2016年12月1日 名駅経済新聞 名駅西のカフェで国際協力と仕事でテーマのイベント「NGOで働く」を考える
2016年9月10日 LIVERARY 「大ナゴヤ大学」が7周年記念イベントをテレビ塔で開催。
2016年8月14日 LIVERARY 世界チャンピオンに輝いた、視覚障がい者クライマーがレクチャー。
2016年7月24日 LIVERARY ママチャリの魅力を再発見する授業が開催！
2016年7月4日 LIVERARY 作家やDJとしても活躍する、元力士・浦風親方によるお相撲の授業が円頓寺・西アサヒにて開催。
2016年5月15日 朝日新聞朝刊 楽しみながらお茶摘みを体験
2016年4月5日 知多メディアネットワーク 絶品T.K.G.あり〜美味しいまごに込められた想い〜



2016年5月15日 朝日新聞朝刊